



# 図書館だより



平成 29 年 2 月号 NO. 328

北茨城市立図書館

茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16

TEL 0293-42-1451

## 冬から春へ

2月3日は「節分」です。節分とは季節の節目のことで立春・立夏・立秋・立冬の前日をさすようです。その中でも、立春の前日を冬の季節が終わる日として節分と言うようになったそうです。

節分といえば、豆まきですね。豆まきは室町時代から続いている行事で、季節の変わり目は体調を崩しやすく、また、鬼が邪気を運んでくると考えられていたので、炒った豆をまき鬼（邪気）を追い払ったそうです。最近は、小袋に入った豆や落花生をまく家も増えてきました。これも時代の流れですね。でも行事としては残したいものですね。

今年の節分、お子さんやお孫さんからの「どうして、豆をまくの？」という質問がでたらぜひ図書館をご利用ください。節分の由来についての本がたくさんあります。ぜひ子どもたちに伝えていただきたいです。

2月4日は「立春」二十四節気のひとつ。暦の上では春ですね。しかし実際にはまだまだ寒い日が続きます。皆様、風邪などにはお気をつけてお過ごしください。

立春から春分の間には吹く、その年はじめての南からの強い風を「春一番」と言うそうです。今年はいつ頃吹くのか楽しみです。  
b y チッピー

## 《 図書館カレンダー 》

印は、休館日です。

2017年 2月

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

★ 開館時間 午前9時30分 ~ 午後6時 ★

★ 2月28日（火）～3月3日（金）は、特別整理期間のため閉館です。★  
期間中に、図書の間検作業を行います。



# Y・A BOOK 紹介



## ほんとうの「ドラッグ」

児童 368 コン 近藤 恒夫 // 著 講談社

あなたは「ドラッグ」という言葉にどんなイメージをもっていますか。怖いもの？危ないもの？それとも、自分には全く関係ないものだと思っていますか？

去年、芸能人の薬物に関するニュースが多くありました。覚せい剤・大麻・コカイン・ヘロイン・MDMAなど種類は様々で、えっ？あの人か？嘘？この人も？と、意外な人ばかりではなかったでしょうか。

でも、今では芸能人だけでなく一般の私たちの身近なところにまでドラッグは近づいてきているのです。大人だけではなく、中高生の皆さんのまわりにも。

もしもあなたがドラッグをすすめられたら、きっぱりと断る事ができますか？薬物依存を防ぐ確かな方法は「友情」だと著者の近藤さんはおっしゃっています。

近藤さんは自身が薬物中毒となり、逮捕後に薬物依存者回復施設【ダルク】を開設されました。この、ダルクという名前は知っている人も多いのではないのでしょうか。

この本は近藤さん自身の体験と、簡単な気持ちでドラッグに手を出し、自分ではどうしようもなくなってダルクに助けを求めた若者の苦しみが書かれています。もう他人事の話ではなくなってしまった今、中高生の皆さんに読んでもらいたい一冊です。 b y ふにこ

## 図書館員のひとりごと



皆さんは靴磨きしてますか？

靴に限らず革製品にはメンテナンスが必要なんですが、我が家では私の仕事になっております。というか、私の趣味と言ったほうがいいかもしれません。

泥やホコリを取るというのは第一歩で日常のことです。また、革靴を買ったときに付属したチューブの靴墨を塗るだけというのも御法度です。

まず、コバをブラッシングしてタオルではとれないホコリをとり、全体をタオルできれいに拭きます。次に無色の栄養クリームか、同色の油性クリームを満遍なく塗り伸ばし、さらに満遍なくブラッシングします。最後に乾いたタオル等で入念に磨き上げます。

最低限このぐらいいは行いたいものです。

バブル景気を経験してない世代は物欲がなく、持ち物に思い入れもないので、手入れをして物を大事に扱う意識が乏しいように見受けられます。

お気に入りのものを手入れしながら長く愛用するのは、物を大切にすることを育むと同時に地球環境にもやさしい生き方ではないのでしょうか。

何より気に入った物の手入れをするというのは、至福の時間です。

図書館には、これらメンテナンスの方法を紹介している本がありますので、ぜひ参考にしてみてください。

b y チーピン



◇ **たった一言でいい流れをつくる「あいさつ」の魔法** ◇  
一般書 **336ミ** 三上 ナナエ // 著 朝日新聞出版



最低限押さえておきたいあいさつ、仕事も人間関係もうまくいく「あいさつ」の基本などをわかりやすく解説。著者の三上ナナエさんはOA 機器販売会社を経て、ANA に客室乗務員として入社。失敗ばかりの日々を経験し、その中で自分なりの「気遣い、気配り術」を見出す。ANA 退社後は、セミナー講師として活躍。

あいさつにはお金も手間もかからない。当たり前で簡単だけど人生が変わる魔法。自分の知らないところで「あいさつ」が運命を左右しているかもしれません。  
by ドラ

◇ **宇宙災害 ~太陽と共に生きるということ~** ◇  
一般書 **450カ** 片岡 龍峰 // 著 化学同人

近場の宇宙空間の利用が進み、火星への移住計画が話題になる現代。私たちは、地球を取り巻く宇宙空間についてどれだけ理解しているだろうか。通信障害、衛星墜落、世界停電などの宇宙災害とは何か。天の川銀河を旅する太陽系に暮らす私たちが、これからも地球で健やかに生きていくための教養が満載です。小説よりも奇なる現実世界のあり方に、驚きは尽きません。サイエンス・フィクションでは味わえないリアルなスリルを、オーロラのダークサイドを、この本とともにどうぞ。  
by リリー



◇ **作家のお菓子** ◇  
一般書 **910.2サ** コロナ・ブックス編集部 // 編 平凡社



有吉佐和子が行きつけの料理店の店主と再現した、お気に入りのデザート。水木しげるが「空色のアイス」と呼んでいた、好物のガリガリ君。森繁久彌が「あのふわふわパンが食べたいねえ。」とリクエストして、いつも孫娘に作ってもらったシフォンケーキ。卵をたっぷり使ったお菓子が大好きだった杉浦日向子。山荘で暮らし、自ら摘み取った木いちごやブルーベリーでケーキを作り、絵本の題材にもした岸田衞子。

26人の作家の、お気に入りのお菓子にまつわるエピソードを紹介した本です。図書館では、同シリーズで「作家の住まい」「作家の珈琲」なども所蔵しています。  
by みーやん

◇ **カレー男がやってきた** ◇  
児童書 **913アC** 赤羽 じゅんこ // 作 講談社

「うまいカレーを探す旅をしている。カレーを1杯いただけないか？」  
スパイスの香りが漂い じっくり煮込んだカレーが出来上がるころ、白いターバンに長いヒゲのその男は やってくるという。でも決まって「わしが求めているものとは違う。さらば。」と、キャラメルを1つ残して帰ってしまうらしい。  
どうしてもカレー男に会いたいボクは、1人でカレー作りに挑戦。隠し味も入れたし そろそろ食べごろ。そのとき『ピンポン』とチャイムの音が…。  
ついに来たー!!  
by 和



◇ 5秒後に意外な結末 パンドラの赤い箱 「5分後に意外な結末」シリーズ ◇  
児童書 913モ 桃戸ハル // 編著 学研プラス

人気のショート・ショートシリーズ「5分後に意外な結末」から、今度は”超”ショートショートなシリーズが新登場です。こちらは1話約2ページのお話が100篇。

お話の内容は、笑いあり、恐怖あり、ちょっとブラックなお話あり、とさまざまですが、どの話もページをめくるとあっと驚くどんでん返しの結末が待っています。

ちょっとした空き時間に読み進められるのもいいですね。 by シロ



◇ スピニー通りの秘密の絵 ◇

児童書 933フ ローラ・マックス・フィッツジェラルド // 著 あすなろ書房



おじいちゃんが亡くなる前に「卵の下を探せ」という言葉を残していった…。セオはその言葉の謎を解こうとして、一枚の絵を発見する。悲しそうな聖母子像。この絵の作者と意味を調べている間、ボーディーというセレブな女の子と知り合う。彼女と二人でこの謎解きが始まるが…。★なんとなく、「クローディアの秘密」を思い出すなあ、と思っていたら、作者のフィッツジェラルドさんが好きな本だと知って、納得しました！

by ビクトリア

## 催し物のお知らせ

【お話し会】～ 参加自由・無料 1階おはなし室 ～

★ エフロンシアター ★

2月1日(水)・11日(土) 午前10時～10時30分

★ 英語絵本の読み聞かせ ★

2月18日(土) 午前10時～10時30分

★ ぽっぽのお話し会 ★

2月22日(水) 午前10時～11時



【映画会】

☆ 銀河がマロを呼んでいる ふたりのわが星 おじゃる丸スペシャル ☆

【とき】 2月4日(土) 午前10時～10時50分

【ところ】 2階会議室 【参加費】 無料



【バードウォッチング】

【とき】 2月5日(日) 午前10時～正午

【ところ】 図書館屋上 【参加費】 無料

